

「ニュージーランド研修」に参加して

8月17日から11日間、町の海外派遣事業「ニュージーランド(NZ)研修」に参加しました。初めての海外で、不安なことばかりでしたが、この研修を通して多くのことを学び、自分なりに成長できたと思います。



ホストファミリーの皆さんがとても優しく温かく迎えてくれたので、すぐに緊張も解け、楽しく過ごすことができました。英会話にも積極的に挑戦してみると、みんなが私の言いたいことを一生懸命理解しようとしてくれたり、私には、なるべくゆっくり話してくれて、すごくうれしかったです。でも、やっぱり伝わらないことも多くて、悔しい時もありました。フェアフィールド中学校の生徒たちは、みんなフレンドリーで、よく声をかけてくれました。日本の生徒と比べて積極的だなと思いました。

この体験を通して、NZの文化を肌で感じ、その良さを知ると同時に、日本の良いところも改めて沢山見つけることができました。もっと英語を勉強して、将来またNZに行こうと思っています。

(大方中学校 3年 土居 優奈)

リレーで1位になった

8月4日に黒潮町記録会がありました。ぼくはかなりきん張していましたが、リレーがんばるぞと思っていました。中学校のプールへ行って最初にウォーミングアップをしました。クロールと平泳ぎで50メートルずつ泳ぎました。男子と女子の25メートル自由形から競技がはじまりました。ぼくは1位になりました。泳ぎました。1位になれたかどうかわからなかったけど、泳いでいてとても楽しかったです。それからいろいろな競技が終わって、男子100メートルリレーになりました。みんながんばって1位になりました。100メートルリレーの後も平泳ぎなどがありました。そこでもがんばって泳ぎました。



いよいよ最後の200メートルリレーがはじまりました。最初に眞音くんが泳いで次にぼくが泳ぎました。泳いだ後、幹大くんが「ダントツやった」と言われてうれしかったです。最後は海輝くんがぶつとばして帰ってきてダントツの1位でした。最後の記録会で100メートルリレーも200メートルリレーも1位になれてうれしかったです。

(佐賀小学校 6年 濱岡 宇宙)

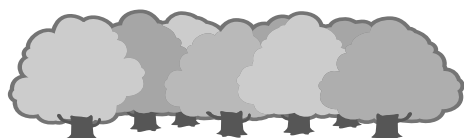
防災キャンプ

ぼくたち5年生は、7月25日に防災キャンプで災害についての勉強をしました。災害の説明を聞いたり、牛乳パックで食器作り、非常食を作って食べたりしました。地震への恐怖は誰にでもあります。もし、この黒潮町で震度7の地震が起こったら、いつもの生活はできないと思います。たくさん命が失われるかもしれません。だから、地震と津波は起きてほしくありません。

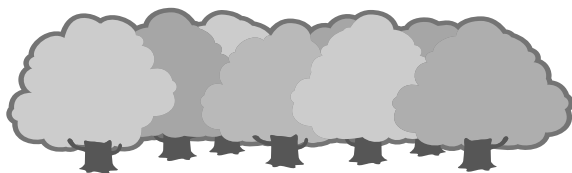
防災キャンプでは、災害が起きたら協力という言葉を生かしていけば、被害が少なくなると思います。だから、その言葉を大切に使いていきます。



(入野小学校 5年 村越 海翔)



くろしお子どもニュース



夏の思い出

夏休みはたくさんのお楽しみ行事がありました。

8月19日には、稲刈りがありました。地域の人が「稲はまっすぐ切ったら切りにくいので、ななめに切ると切れやすい」と教えてくれました。それから稲を刈り始めました。最初は1回で稲を刈れなかったけれど、なれてきたら、1回で刈れるようになったのでよかったです。それからコンバインで、もみとわらに分けました。もみとわらに分かれると、今年も、こんなにお米ができたんだなあと思いました。収穫祭にお米で作るもちや楽しみです。これまで、地域の人が、たちが、イノシシが入って来ないよ、うにさくをしてくれたので感謝したいです。



(伊与喜小学校 5年 間崎 心仁)

夏の終わりに...

ぼくたちの学級には、合言葉があります。「かけがえのない13名」です。

2つの保育園からみんなが集まっていたしよのクラスになったから、一人ひとりを大切にしてみんなで協力し、どんなこともがんばっていきましょうと、いつの間にかこう呼び合うようになっていました。

みんなで力を合わせてがんばってきました。ことに「共同作品づくり」があります。

今年は、防災の学習で、津波避難タワー、みんなで逃げる作品作り、紙とあそぼう作品展で「いの町教育長賞」を受賞しました。

学級の作品は、「ぼくたちの夏休み」というタイトルで四万十川であそんでいる光景を作品にしました。昨年続き「大賞」を願っていたのですが、「高知県製紙工業理事賞」でした。

お母さんたちが、がんばったからと、今年もバーベキュー大会を開いてくれました。花火大会や先生たちの誕生会もして楽しかったです。ぼくは、こんななかまと出会えて本当によかったです。



(田ノ口小学校 6年 徳広 伊吹)

ニュージーランド(NZ)

私がニュージーランド(NZ)に行って、日本と違うと思ったことは、お弁当とトイレ、食事です。お弁当は、フルーツとお菓子、サンドウィッチが入っていて、すごくおいしかったです。

NZの学校では、お菓子タイムがあって、すごい自由な感じで、とても楽しそうでした。みんなフレンドリーなので話しやすい、いろんな友だちと仲良くなれました。

ホームステイ先は、みんなやさしくて本当の家族のようでした。ゲームやトラップリンをしたり、日本の家では、あまりしないことをして、とても楽しかったです。そんなホームステイ先が、私は一番好きでした。

NZの人たちはいい人ばかりで、食べ物もおいしいので、私はいつか、NZで羊を育てて暮らします。

(佐賀中学校 3年 明神 萌花)

